

	身に付けさせたい力	授業改善プラン
国語	◎叙述から根拠を明確にして自分の考えをもち、文章で表現することができる。	・多様な考えが引き出せるような問いをするとともに、児童がじっくりと考えられる時間を確保する。
	◎読み取った事実と自分の考えを分けて表現することができる。	・話し合い活動の際、よい表現を取り上げたり、話型を取り入れたりする。
	◎主語と述語の関係や文章のねじれ、話し言葉と書き言葉の区別に気を付けるとともに、文章中で漢字を使うことができる。	・ミニテストを活用し、既習漢字や言葉の学習を繰り返し復習させることで定着を図る。
社会	◎八方位や地図記号、小平市の特徴、地図や資料の読み取り方法等の基本的な知識を身に付ける。	・地図や資料をタブレットで共有したり、アプリを活用したりして既習事項の定着を図る。
	◎調べる観点にもとづいて、地図や資料を読み取り、調べて分かったことや自分の考えを表現することができる。	・地図や資料から読み取れる事実だけでなく、その特徴の理由や自分たちの生活やこれからの生活と関連付けられることは何か考えさせる。
算数	◎計算練習に意欲的に取り組み、自信をもって正確な計算ができる。	・朝学習の時間を活用し、ベーシックドリルや既習事項の定着を図る。
	◎計算の意味や計算の仕方を言葉や式、図等を用いて表現し、考えたことを伝えることができる。	・計算の意味や仕方を、言葉や数、式、図、数直線等を用いて説明させる。自分の考え、グループでの交流、全体共有という学習の流れで授業を展開する。
理科	◎課題に対して、日常生活の身近なことと結びつけ、理由を考えながら予想を立てる。	・観察や実験を行う際には、目的や観点について問い、明確にする。
	◎結果から自分事として考察でき、児童なりの結論をもつことができる。	・「課題把握」→「予想」→「観察・実験」→「結果」→「考察」→「結論」という理科の学習の流れで授業展開する。
音楽	◎リコーダーの基本的な奏法を身に付ける。	・友達と聴き合ったり、発表や個別指導の機会を多く設けたりする。
	◎明るくのびやかな声で楽しく歌う。	・友達と歌い合わせたり、副次的な旋律と楽器で演奏したりする機会を多く持つ。
図画工作	◎題材に興味をもって取り組み、道具を適切に使える。	・色々な道具や素材に触れさせ、工夫して取り組めるような題材を設定する。
		・道具の指導を授業の導入（特に安全指導）や個別指導で徹底する。
		・個別指導の際に自分で考える時間をとったり、的確な助言をしたりする。
体育	◎運動することの楽しさを実感できる。	・スモールステップを用いて、できた喜びを実感させる。
	◎友達の良さを伝え合ったり、ポイントを意識して運動に取り組んだりすることができる。	・ペアやグループで活動する場面を増やし、友達と見合ったり教え合ったりしながら学習できるようにする。
	◎勝敗だけにとらわれず、課題を解決したり、チームの目標を達成したりして喜びを味わうことができる。	・振り返りの時間を確保し、めあてに対してどうだったのかという振り返りを必ず行う。
道徳	◎自分自身の生活を振り返り、より良い自分の姿を考えることができる。	・児童の意見を積極的に共有し、様々な考え方があることを理解できるようにする。
		・自分の経験や道徳的価値に向き合うために、書いたり話し合ったりする時間を十分に確保する。
外国語活動	◎外国語を用いて、コミュニケーションを図る楽しさを味わう。	・単語練習、状況設定、アクティビティの活動を取り入れ、コミュニケーションを図ることにつなげる。